



# 広報みまた

## 虫歯から 子どもを守ろう



さる六月八日、三股小学校の口腔衛生週間の一環として、宮崎県歯科医師会主催の歯みがき指導が全校一斉に行われました。指導して下さったのは、宮崎衛生士学院の先生と学生並びに歯科開業医十七名の方々でした。

この指導は、歯科校医である梅田先生の好意により、都北管内で三股小学校が指定を受けたものです。

児童たちは映画をみたり、熱心に説明をきき実技の訓練を受けました。最後にレコードに合わせて歯みがき体操をみんなやって終了しました。

歯の痛さは、経験した者でないといわからないものですが、児童たちは痛みなどの自覚により気がつくようなことで、この場合は症状が相当進んでいるのです。食べ物に対する意識。事後処置の実践に取組むことが大切なことでもあります。

現在、虫歯予防方法として指導されている効果的な歯みがき法は3・3・3の歯みがきといわれており、一日に三回、食後三分以内、三分間みがくということです。食後三分以内にみがくと、食べかすがよく落ち、歯垢を作らないということになります。

学校と家庭が協力して、むし歯の予防や早期発見、早期治療にとりくみ児童が健康な生活がおくられるよう努力したいものです。

# みんなできずこころ 明るい社会を

第二十六回「社会を明るくする運動」が、七月一日から三十一日までの一カ月間、全国的に展開されます。

この「社会を明るくする運動」はすべての国民が犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

本年の重点目標は「青少年の非行防止活動の推進」をテーマとしております。

最近における青少年の非行は、急激な社会、経済の変動に伴う価値観の多様化、情報のはん藍などの世相を反映して、ごく普通の家庭の少年による非行が増加するなど、その一般化傾向が顕著になっており、内容的にも、従来からの悪質凶悪な非行に加えて、集団万

引や自動車・自転車等の窃盗、暴走族集団の対立抗争に伴う暴力事件、シンナー等有機溶剤の吸引、あるいは性の逸脱行動等のいわゆる遊び型ないし逃避型の非行が増加する傾向にあり、まことに憂慮すべき状況にあります。

国の将来をにや、青少年を健全に育成すること、特にその非行を防ぐことは、だれもが願うところであり、これは関係諸機関や諸団体のみでは不可能であります。

町民のみならず、青少年を育て、運動に参加し、青少年を育て、非行防止に努めてください。

## 「社会を明るくする運動」

非行のない社会  
法務省 法務局  
三股町実施委員会

## 下水道完成

### 堰堀・五本松 今後も年次計画

最近の経済文化の発達によって、生活排水、産業排水の質、量の悪化が増大し、生活環境の悪化と水質汚濁の進行をもたらしつつ

あります。各市町村においても、その対策として都市の健全な発展及び公衆衛生の向上と公共用水域の水質の保全が強く要請され、本

## ワースト三位 町の交通事故多発

町の交通事故の発生件数は、県交通安全対策室が本年一月から四月までの四カ月間、県

町民の皆さんとともに遺憾なことであり、また、市郡内の結果を見て、本町が最下位で高崎町

## 子どもの事故防止を図る 交通安全教室

### 交通安全教室

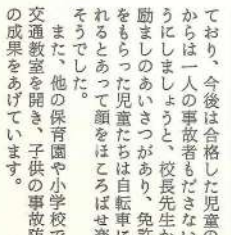
くるみ保育園では五月十八日全園児（九十名）が参加して、今回、新しく購入された指適用の信号機

この日は、三股派出所のおまわりさん三名が指導に当り、同園の広場に白線を引いて信号機のある交差点に見立て、信号機の青、黄、赤の説明をきき、正しい横断歩道の渡り方を実際に行なった。

点灯で右手を大きく上げて左右をよく確認して渡りましょう。」と今回も練習しているうちに、可愛い園児は親も顔負けのようなマスタ一ぶりでありました。



横断歩道の渡り方を熱心に学ぶ園児たち



真剣な表情で実地試験を受ける子どもたち

ており、今後は合格した児童の中から一人の事故者もださないよう動員しようとして、校長先生から動員された児童たちは自転車に乗るにあたって顔をほころばせ楽しんでいました。

また、他の保育園や小学校でも交通安全教室を開き、子供の事故防止の成果をあげています。

## 農耕地の防風林は 適度な切詰を

最近、樹園地、農耕地その他の防風林の樹高が伸び過ぎて、隣接の農耕地の日照が不足して迷惑をかけています。また、台風シーズン前に台風等の襲来時に樹木が折れたりして、他人の耕作物に被害を加えることにもなります。

の方々がお互いに耕作されている作物に対する意欲を失うばかりでなく、町の農業振興の阻害となる事も必ずあります。

防風林を設置されて居られる方は、隣接の農作物に被害を及ぼさない程度に切詰めるようご協力をお願いいたします。

## 善意の傘を贈る 町更生保護婦人会

地域の犯罪予防と犯罪者や非行少年の更生保護に協力し、犯罪のない明るい社会を築こうと発足した三股町更生保護婦人会（会長中西西子さん外二十名）は、このほど「傘をどうぞご利用下さい」と



今回、三股中と東都城駅に傘が贈られました。この傘は、町民の善意をいっしょに大切にして、みんなで守りつづけて、これからも多くの人が利用していただきたいものです。

町でも、その目的にそって市街化区域内の排水処理を主体に計画され、昭和四十六年度から堰堀都市下水道、昭和四十八年度から五本松都市下水道事業をおこない、両都市下水道は昭和五十年年度事業が完成しました。



完成した下水道（五本松）

お知らせ

新しい機械で 安全度を高める国鉄

国鉄では、このたび保線作業を機械ですることになりました。

これは線路の安全度を高め、みなさまに快適な旅行をしていただくためです。

これからは写真のような、大型の機械を使用することになりましたが、昼間は列車が多いので、やむなく、夜間に運転しなければなりません。エンジンの音などで、ご迷惑をおかけいたしますが、安全に列車を運転するために欠くことのできない作業です。

年に一、二回程度の作業回数です。ぜひご理解とご協力をお願いいたします。

なお、作業を実施するときは、



電気式マルチプルタイタンパ

なるべく事前にお知らせすることといたします。

税務大学校学生募集

熊本国税局では、税務大学校普通科生を募集しています。

受験資格は、昭和三十一年四月二日から昭和三十四年四月一日までに生れた男子です。学歴は問いませんが、採用試験は高校卒業程度となっています。受付期間は、七月十二日から七月二十一日までで、申込書は国税局、税務署に備えてあります。

災害を受けたとき

水害の多い季節になりました

昭和三十一年度三股町奨学資金の申込みについて

もし、不幸にも災害にあわれたときは、生活が落ち着きしだい税務署にご相談ください。

高等学校 月額 三、〇〇〇円 国立高等学校

無料人権(身のう) 相談所開設

もしあなただの身のまわりに、理由なく無理を強いられたり、人格を無視されたりして悩んでいたら人はありませんか。又農地、借地借家、金銭貸借、戸籍登記その他家庭内のいざこざで心配されている場合、一般の法律問題で苦しみ悩んでおられる方は、ご遠慮なくお出で下さい。

相談日時 七月二十日

相談場所 三股町中央公民館

相談を担当する人

宮崎地方法務局

都城支局職員

三股町人権擁護委員

愛のご寄付

三股町社会福祉協議会では、忌明け寄付を次の通り頂きました。故人の冥福をお祈り致しますと共に社会福祉進展のために有意義に利用させて頂きます。

(昭和五十一年 四月二十七日から 六月二十四日まで)

忌明け寄付

納入者 故人名 部落 金額  
立山 涉 立山義則 勝岡 一五千元  
南モイ南 直則 田上 一五千元

大学生

月額 八、〇〇〇円  
を貸与いたしますの  
で、七月末日までに希望の方は町教育委員会  
学校教育課に申込み下  
さい。

納税

(7月) 保険税1期

三股町の人口

昭和51年6月1日現在

男 7,543人 出生27人

女 8,515人 死亡18人

計16,058人

世帯数 4,817戸

栗野実秋	栗野ツマ	小サ	一万円
福田コト	福田フテ	前田	一万円
上西清稔	上西常義	高崎町	一万円
池田フク	池田サチ	東原	五千元
木佐貫克	木佐貫シ	上原	一万円
美吉芳子	ゲナミ	葛池	一万円
永吉芳子	中原ナミ	植木	五千元
中原一次	子	植木	五千元
内山武忠	内山チカ	今市	一万五
大盛義雄	大盛隆蔵	上米	一万円
桑畑和男	桑畑テル	山王原	一万円
森ミツエ	森対徳	蓼池	一万円
尾辻清春	尾辻富美	植木	二万円
野崎ナミ	野崎繁義	蓼池	一万円
西村サナ	西村 静	餅原	一万円
高畑実男	森サノ	山王原	一万円
前田咲子	前田利次	勝岡	一万円
下村義秋	下村 清市	上米	一万五
蔵元早市	郎 清市	上米	一万円
山下実幸	山下フデ	中米	一万円
黒木隆行	黒木セク	下新	二万円
沢田光枝	沢田肇儀	小サ	一万円
内山利行	内山シモ	飯屋	一万円
上宮チサ	上宮哲哉	東原	三万円
利宮田英	田節	東原	三万円
余吾ミツ	子	山王原	二万円